

# 三重県内の道路交通量の推移（令和5年5月）

令和5年5月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

## ○前月との比較

県内10地点のうち、  
5地点で増加しました。最も増加したのは志摩でした。  
3地点で減少しました。最も減少したのは鈴鹿でした。

## ○前年との比較

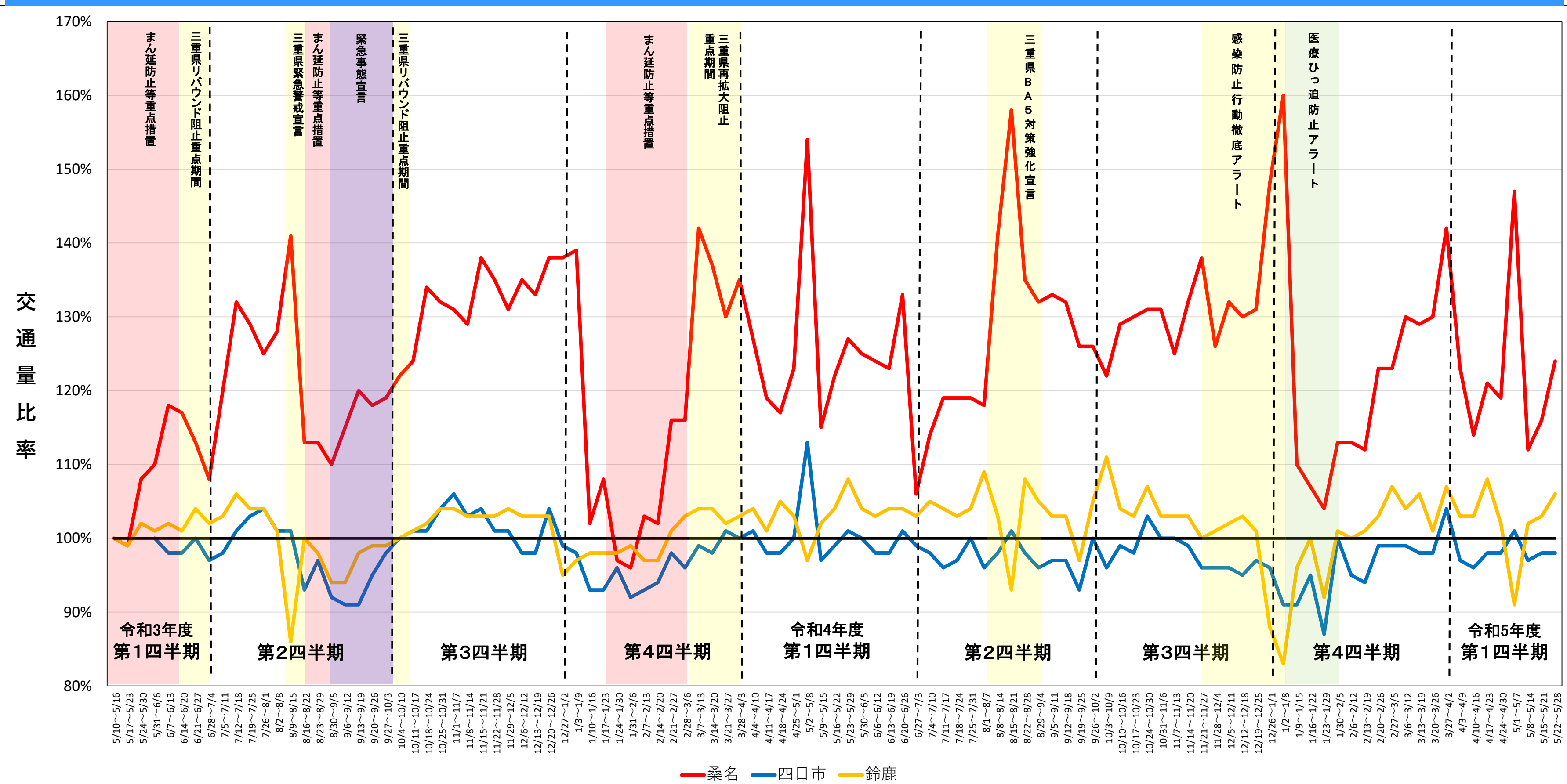
県内10地点のうち、  
4地点で増加しました。最も増加したのは津・熊野でした。  
5地点で減少しました。最も減少したのは桑名・伊勢でした。

### <県管理道路> 全車種・全日

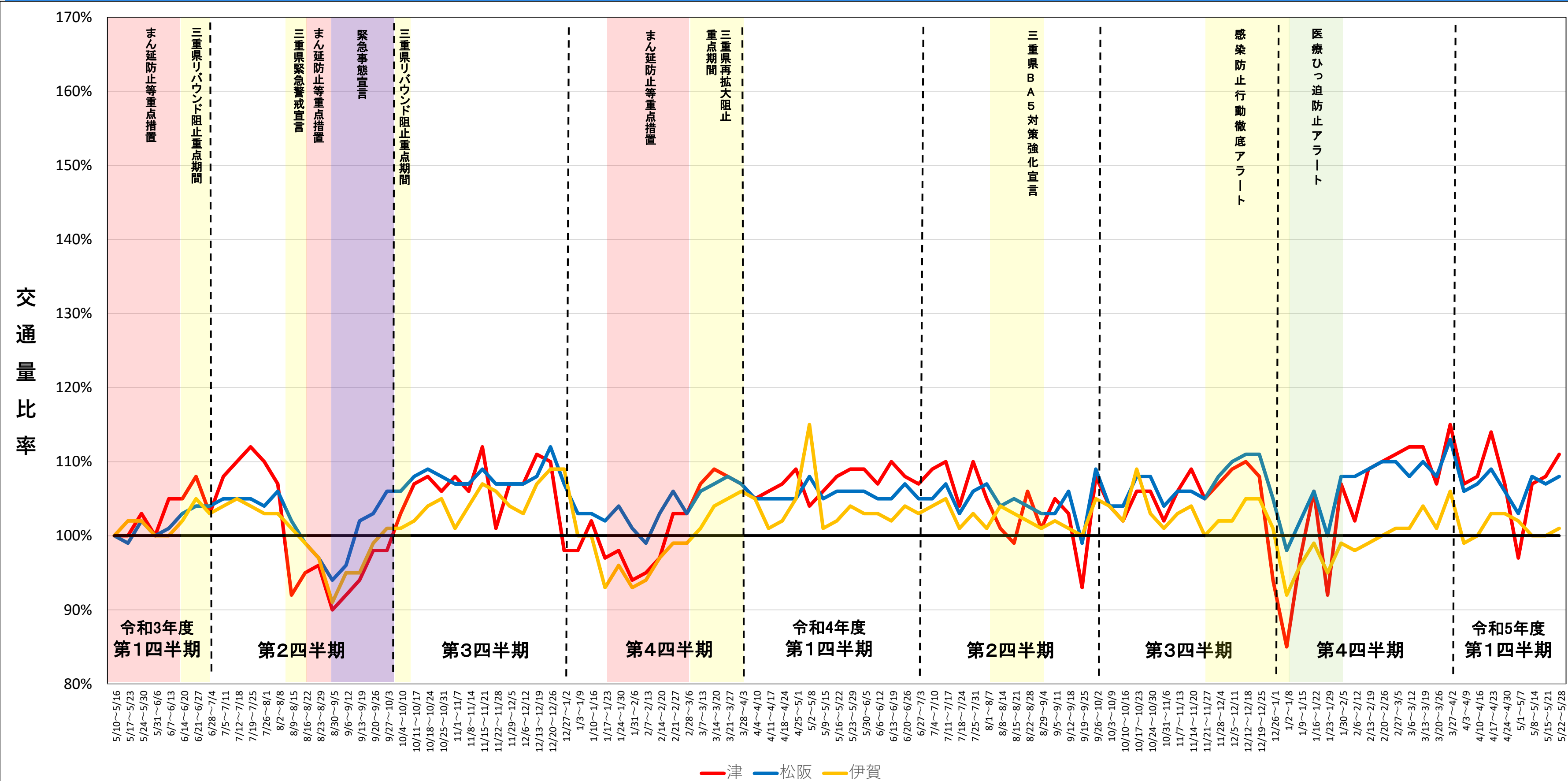
地域		設置箇所特性	前月比 (対 R5.4)	前年比 (対 R4.5)
北勢	桑名	観光地周辺	+1%	-5%
	四日市	観光地周辺	+1%	-3%
	鈴鹿	観光地周辺	-3%	±0%
中勢	津	I C周辺	-2%	+2%
	松阪	I C周辺	-1%	+1%
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	+4%	-5%
	志摩	観光地周辺	+5%	+1%
伊賀	伊賀	観光地周辺	±0%	-2%
東紀州	尾鷲	I C周辺	±0%	-1%
	熊野	広域防災拠点付近	+4%	+2%

※各月の平均に対する増減としています。

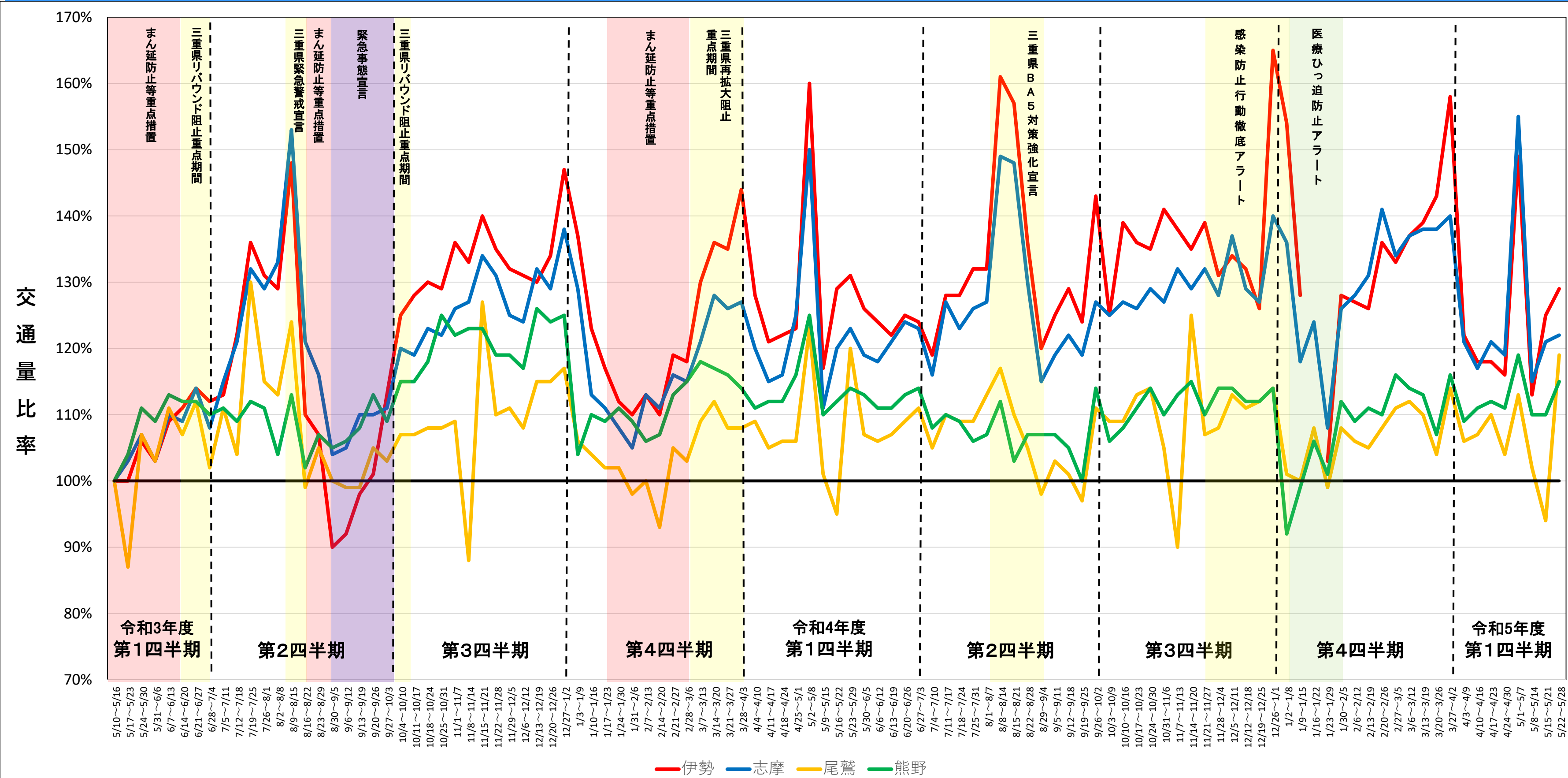
なお、交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています。



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています  
 ※熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通前の尾鷲の交通量を補正しています